

の医療費は23万1128円で  
県全体では73位にランクされ  
ていますが、入院の増加によ  
り、伸び率は12・7%で県内  
10位です。

▽ 保険料滞納者の子どもの保  
険証の取り扱い、給付費準備  
基金について質疑がありまし  
た。

▽ 賛成多数で可決すべきも

のと決定。

●後期高齢者医療特別会計  
予算

歳入歳出それぞれ6484  
万9千円であり、前年度当初  
予算に比較すると203万7  
千円の増です。

▽ 保険料滞納者について質疑



新年度、南小新入生の14名。少子化が進む。 4月5日

▽ 賛成多数で可決すべきも  
の決定。

●老人保健医療特別会計予  
算

老人保健制度終了から3年  
目となり、平成20年3月分以  
前の医療費に係る過誤調整分  
等のみの予算のため、歳入歳  
出それぞれ50万円です。

▽ 賛成多数で可決すべきも  
の決定。

●下水道事業特別会計予算

歳入歳出それぞれ5億63  
94万8千円で、前年度当初  
予算に比較すると3億671  
6万3千円の減です。今年度  
に高資本対策の借換債がない  
ためです。新規事業としては、  
下水道事業認可申請書作成委  
託に1000万円、農業集落  
排水東部処理区との統合申請  
書作成委託に200万円を計  
上しました。加入率、使用料  
の推移、滞納処分、47スキ  
ー場の区域外流入について質疑  
がありました。

▽ 賛成多数で可決すべきも  
の決定。

●農業集落排水事業特別会  
計予算

歳入歳出それぞれ3572  
万7千円で、前年度当初予算  
に比較すると3515万8千  
円の減です。今年度に高資本  
対策の借換債がないためです。

▽ 賛成全員で可決すべきも  
の決定。

●水道事業会計予算

収益的収支額は、事業収益  
2億9390万4千円、事業  
支出2億7364万2千円と  
し、資本的収支額は、収入額  
647万4千円、支出額1億  
5976万円で、資本的収支  
不足額1億5328万6千円  
は、消費税及び地方消費税資  
本的収支調整額・損益勘定留  
保資金等をもって補填します。  
滞納の現状について質疑があ  
りました。

▽ 賛成全員で可決すべきも  
の決定。

総務社会委員会

中学生まで  
医療費給付拡大

●特別職の職員  
で常勤の者等  
の給与に關す  
る条例の一部  
改正

2月15日に開  
催した特別職報  
酬審議会の答申

を踏まえ、平成22年度の村長・  
副村長・教育長の報酬を、繼  
続して減額するものです。ま  
た、今回の凍結防止剤問題の  
責任から、村長・副村長は4・  
5月分の報酬を10%減額する  
ための改正です。

**問** 村長の25%減額は据  
え置き、副村長・教育長  
は14%を12%減額にする理由

は。

**答** 村長の減額は、就任  
時の公約として任期中  
は25%減額としたい。副村長・  
教育長は、近隣市町村と均衡  
のある額としたい。